

華ちりめん伊と錦



Timebank

● もう梅雨なの？

今年のゴールデンウィークは、二日が日曜日だったので、久しぶりの四連休。でも、やっぱり結局コロナを気にして、どこにもお出かけしませんでした。本当に早く落ち着いたものになるか、早くワクチンの接種が望まれるところですよ。我が西村家（息子の方）は、暇を持て余して、衣替えをしました。例年五月というと、半袖でも少し暑いかなという気候でしたが、今年は少し肌寒くもあり、なかなか長袖を全部片づけるという訳にもいかず、少し中途半端な衣替えに（笑）。まあまあこんな年もあるよねと言いながら、テレビの気象情報では梅雨入りの文字が。ええ、過ぎやすいはずの日程が短期間で雨模様となったことで、今度は洗濯ものと葛藤の毎日になっています。

着物の世界では衣替えは冬物から単衣ものになり、夏物へと変化していきます。単衣になると、お顔元の衿や結ぶ帯などが夏物のコ

ーディネートに変化していきますよね。そうなんです。着物の世界では、小物や帯が季節の先取りをするんです。でも、ちよつとその前に、今シーズン着た着物や、長らくお手入れしていない着物は大丈夫ですか？これから湿気のあるジメジメした気候が続きます。それって実はカビにとっては大好物なもの。お時間を作って、今のうちに箆笥の着物を点検してみませんか？中には開かずの扉になっている方もおられるかもしれません。折角の大事な着物ですから、しばらく開けたことがないという方や、今年中に着物を着るご予定がすでにある方は、勇気をもって（笑）箆笥を開けてみてください。

「きもの美人」の為の相談室

五月二十四日の月曜日から



二十九日の土曜日まで、伊と錦では、「きもの美人の為の相談室」を開催します。内容のメインは、「着物の染替え」や「寸法直し」「仕立て替え」になっております。派手になってしまった着物を少し地味な色やこれまでとは全く違う系統の色に染め替えたり、なぜか小さくなってしまった着物をピッタリ寸法にやりかえたりする気軽な相談会に

なっております。併わせまして、付いてしまったシミやカビなどのご相談やお見積り（無料）を承ります。シミやカビが発生しているものは、早く出したほうがお手入れにかかる加工の金額がお安くなる場合がほとんどです。見つけてしまったら、「すぐ」ご連絡ください。パツと頭に浮かんだ着物はありませんか？思い立ったが吉日とも言いますから、ぜひチェックしてみてください。

● 5月、6月、7月は目白押しです

前述のように、5月24日からは「きもの美人の為の相談室」を開催。そして6月は4日より、「西陣の名工・きもの鑑定」「談」里のおりもの紀行」という催しを予定しております。実はその時参加して頂きたいお楽しみがあります。それが、「くじで当たり！京都の絶品おみやげ」の抽選会があります。

6月4日から6日まで
期間中ご来場頂きました
お客様全員にくじがあります！

6月4日金曜日より
5日土曜日、6日日曜日まで
くじで大当たり！*
絶品 京のおみやげ

*本店内に応募券がついてきます
お酒、生チョコ、和菓子種類多数、何が当たる！

お楽しみ頂きたいので
予定に入れて下さい！

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7 伊と錦
TEL.0836-34-2450 FAX.0836-34-2480

独断と偏見によりまして（笑）美味しいものや珍しいものなど当選商品が様々あります。何が当たるかわからない楽しみや、喜んで頂けるのでは？と思うも



伊と錦
ITO NISHIKI

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1-2-7
TEL.0836-34-2450 FAX.0836-34-2480

のまでご用意しておりますので、ぜひお楽しみにお越しく下さい。なかには賞味期限が短いものも含まれますので、当選した絶品おみやげは後日お届けとなります。結果、楽しみが二回、人によっては三回訪れる計算になっているんですよ。一回目は「当たった」楽しみ、二回目はお手元に「届く」楽しみ、そして三回目は「食べてみる」・「使ってみる」楽しみの三段構えになっております(笑)

ここで、私の仕事も紹介させていただきますね。この六月の催しでは「西陣の名工」「きもの鑑定」「談」「里のおりもの紀行」の三本立てになっていきます。「西陣の名工」では、老舗



機屋が手掛けた作品や新しいモノづくりに挑戦してできたもの、以前ご紹介しました「実は帯にはもっと重要な役割があるんです」にぜひご案内させて頂きたいものなど、いろいろとご覧いただけます。そして「きもの鑑定」「談」では、お客様の持ちの着物で、これは良いものかどうか、残しておいた方がいいものか、もしくは手をかけてでも、大事にした方がいいものかどうか、または処分しても

惜しくないものかどうかの「仕訳」をその道のプロがお客様にアドバイスします。これ何の着物だろう? いいものだろうか? 娘さんやお孫さんに譲るのにどうだろうか、自分も着ても大丈夫なの? などの疑問にお答えします。もしかしたら、今では手に入れたくても、もう手に入らない貴重なお着物があるかもしれません。ぜひお着物を持ってご来店ください。

最後に「里のおりもの紀行」



では、いろんな産地の織物(着物や帯)でその独特な雰囲気や特徴、その織物もつ「あじ」や「感触」を味わって頂きたいと思っております。それぞれの産地の織物にファンがいるように、また、これからのおしゃれな着こなしをするのに、とても良い出会いが待っているかもしれません。もしかしたら、「こういうのを探してたんです」というものもあるかも知れません。ぜひ「絶品京都のおみやげ」とあわせて楽しみにご覧頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願い致します。昨今の事情により、ご来店のご予約の方を優先しております。そこまで混雑することはないと思えますが、スケジュールの関係で、

「この日の〇時」とお時間が決まっている方はお気軽に下記のお電話までご予約ください。それでは当日を楽しみに、ご来店お待ちしております。

そして7月は、

ジュエリーデザイナーの中野哲哉を囲んでのジュエリー展です。会期は



7月9日より3日間です。作品はもちろんのこと、リフォームやリメイクなど、お客様だけの、世界に一個だけのジュエリーは、大変ご好評を頂いております。まだご覧になったことがない方、毎年見にお越し頂いているお客様も、ぜひお楽しみにご来店ください。以前ご紹介したことがあるかもしれませんが、ジュエリーとアクセサリーの「差」って、実は、アクセサリーは「流行」のもので、ジュエリーは「時を経て変わらぬ美しさ」なんだそうです。好評をお持ちのジュエリーを「リメイク」するでも、人気があるのはそういうところなのかも知れませんね。デザインも一点一点オリジナルになりますので、プレミア感もありますよ。ぜひお楽しみにお待ちください。

